

西米良の未来を担う農業者へ

～ゆずの生産を始めました！～

平成29年就農
果樹栽培(ゆず)



黒木元太さん

【自己紹介】

- 氏 名:黒木元太さん(28才)
- 所在地:西米良村
- 経営内容:ゆず2.2ha(村営樹園地)
- 趣味:ロードバイク(自転車)
- 将来:西米良で明るい家庭をつくる！
(素敵な女性募集中！)



剪定作業中です

【就農した経緯等】

◆実家が林業家で、木材や職人の世界に興味があり、平成22年に県内の専門学校卒業後、熊本で大工の世界に飛び込んだものの、故郷への想いを捨てきれずにいた。

◆その頃西米良村では、ゆず団地を造成中で、新植ゆずの管理作業等を行う入植・独立前提の臨時職員を募集していた。村に相談したところ、「挑戦してみてはどうか。」とのことから、平成22年にUターン。その後、村の臨時職員として実践的に栽培技術を学んだ。

◆収穫が可能となった平成29年に、ゆず団地へ入植(同時に臨時職員は退職)し、農業次世代人材投資事業とともに西米良村独自の就農支援を受け、農業経営を開始した。

【活用した支援施策等】

- ◆農業次世代人材投資事業(経営開始型)
平成29年度～令和3年度(予定)
- ◆農林業後継者就業奨励金(村単事業)
平成29年度

【今後の展望】

- 新植9年前後のこれから本格的な収穫を迎える樹木なので、まずは木の成長に期待。色々と勉強して木の成長を促したい。
- 収穫量20tを目指すとともに、価格の高い収穫初期の青玉を青果として出荷できるよう引き続き勉強していきたい。
- 将来は経営を安定させて、西米良村で明るい家庭を築くとともに、後継者が育つように「ゆずは儲かる」農業の一つにしたい。



手の行き届いた樹園地

資料:2019年6月作成